

様式第11 (第11条関係)

全浄連受付番号 -
平成 年 月 日

一般社団法人 全国浄化槽団体連合会
会長 佐藤 佑 殿

補助事業者 住 所
氏名又は名称
代表者の職・氏名 印

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業)
完了実績報告書

平成 年 月 日付け 全浄連発 省エネ 第 号で交付決定の通知を受けた二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業) を完了(中止・廃止)しましたので、平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業)交付規程第11条第1項の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

- 1 補助金の交付決定額及び交付決定年月日
金 円(平成 年 月 日 全浄連発省エネ 号)
(うち消費税及び地方消費税相当額 円)
- 2 補助事業の実施状況
別紙1 実施報告書のとおり
- 3 補助金の経費収支実績
別紙2 経費所要額精算調書のとおり
- 4 補助事業の実施期間
年 月 日 ~ 年 月 日
- 5 添付資料
(1) 別紙2に係る領収書等
(2) 写真資料(工事の工程などが分かるもの)

注 規程第3条第3項の規定に基づき共同で交付申請した場合は、代表事業者が報告すること。

別紙 1

省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業実施報告書

事業所				
事業実施の団体名				
事業実施の担当者	事業実施の代表者			
	氏名	事業者名・役職名		所在地
	電話番号	FAX 番号	E-mail アドレス	
	事業実施の担当者（事業の窓口となる方）			
	氏名	事業者名・役職名		備 考
	電話番号	FAX 番号	E-mail アドレス	
	事業の主たる実施場所			
	* 実際に補助事業を行った場所			
	共同事業者	団体等の名称	事業実施責任者	
氏名			役職名	電話・FAX 番号
<実施した事業の概要>				
<p>【概要】</p> <p>* 補助事業及び導入した設備等の概要(内容・規模等)を記入する。</p>				
<事業による効果>				
<p>【CO2削減効果】</p> <p>(1) 事業による直接効果</p> <p>・・・CO2トン/年</p> <p>* 事業完了時において【CO2削減効果の算定根拠】により算定したCO2削減量を記入する。 このCO2削減量が第16条第1項の報告の基となるデータとなるため、留意すること。</p>				

【CO2削減効果の算定根拠】

交付申請書のとおり

(異なる場合には、その旨を計算式(別紙でも可)と共に記入)

【CO2削減コスト・算定根拠】

* 交付申請書のとおり

(異なる場合には、その旨を計算式(別紙でも可)と共に記入)

<事業の実施体制>、<資金計画>、<補助対象経費の調達先>、<事業実施に関連する事項>

* 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業)交付申請書の別紙1における<事業の実施体制>、<資金計画>、<補助対象経費の調達先>、<事業実施に関する事項>の記入内容に変更がない場合は、「交付申請書のとおり」と記入し、変更がある場合は、変更の内容を記入すること。

<事業実施スケジュール>

* 事業の実施スケジュールを記入する。事業期間が複数年度に亘る場合には、全工程を含めた実施スケジュールとし、事業内容と照らし合わせ、何をどこまで実施したのかが明らかに分かるように記入する。また、後年度負担額も参考記入する。

* 実施スケジュールは別紙を添付してもよい。

注1 本報告書に、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業)交付申請書に添付した書類に変更がある場合、変更後の書類を添付する。

注2 記入欄が少ない場合は、本様式を引き伸ばして使用する。

別紙2

省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業に要する経費所要額精算調書

1. 経費実績額

(1)総事業費	(2)寄付金その他の収入	(3)差引額 (1) - (2)	(4)補助対象経費 実支出額	(5)基準額
円	円	円	円	円
(6)選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7)補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	(8)補助金所要額 (7) × 1/2	(9)補助金交付決定額	(10)過不足額 (9) - (8)
円	円	円	円	円

2. 補助対象経費実支出額内訳

経費区分・費目	金額	積算内訳
(記載例)		
工事費	〇〇〇	
本工事費	〇〇〇	
材料費	〇〇〇	材料名 (数量) × (単価) = 金額
.	〇〇〇	.
.	〇〇〇	.
付帯工事費	〇〇〇	
.	〇〇〇	
.	〇〇〇	
.	〇〇〇	
事務費	〇〇〇	
共済費	〇〇〇	
賃金	〇〇〇	
.	〇〇〇	
合 計	円	

購入した主な財産の内訳 (一品、一組又は一式の価格が50万円以上のもの)

名 称	仕様	数量	単 価	金 額	購入時期

注 本調書に、請求書、領収書又は計算書等を添付する。

- 別紙2に係る請求書、領収書、計算書等

完了実績報告書 添付写真資料

	事業を行った場所・建物

完了実績報告書 添付写真資料	撮影日
	(工事前/後) 機器の種類・メーカー名・機種名

	撮影日
	(工事前/後) 機器の種類・メーカー名・機種名

	撮影日
	(工事前/後) 機器の種類・メーカー名・機種名

	撮影日
	(工事前/後) 機器の種類・メーカー名・機種名

受付 第 一 号
年 月 日

一般社団法人 全国浄化槽団体連合会
会 長 佐 藤 佑 殿

補助事業者 住 所

氏名又は名称

代表者の職・氏名

印

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業)
精算払請求書

平成29年 月 日付け 全浄連発 省エネ 第 号で交付額確定の通知を受けた
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業）の精算払
を受けたいので、平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（省エネ型大型浄化槽シ
ステム導入推進事業）交付規程第13条第2項の規定に基づき下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 円
(うち消費税及び地方消費税相当額 円)

2 補助金の振込先

(1) 受取人（口座名義人）名称 :

カナ名称 :

(2) 振込先金融機関及び支店名 :

(3) 預金種別 : (4) 口座番号 :

二酸化炭素排出削減量計算書

平成 年度 二酸化炭素排出削減量の算出について

二酸化炭素排出削減量(t-CO2/年度)の算出は、事業対象の各機器毎に消費電力削減量(kWh/シート「2枚目」で各々算定)を以下の表(「1.平成 年度 消費電力削減量」)に記入し、の合計値に実排出係数(別紙「電気事業者別排出係数」:環境省公示)を掛け合わせる事で算

1. 平成 年度 消費電力削減量

対象となる機器	(A)平成29年度改善前消費電力量(kWh/年)	(B)平成 年度 消費電力量(kWh/年)	(C)平成 年度 消費電力削減量(kWh/年)	(D)削減率(%)
				#DIV/0!
合計	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!

((A)列、(B)列の数値は共に「3.平成 年度 消費電力量算定根拠」から算出)

2. 平成 年度 二酸化炭素排出削減量

二酸化炭素排出削減量は以下の式で算出する。

$$\text{平成 年度 二酸化炭素排出削減量 (t-CO2/年度)} = \text{平成 年度 消費電力削減量 (kWh)} \times \text{実排出係数 (t-CO2/kWh)}$$

但し、実排出係数は『電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)～平成27年度実績-平成28年12月27日公表』より引用される数値だが、条件によって一定ではない為、本事業においては平均値として一律0.0005で計算する。

$$\begin{aligned} \text{平成 年度 二酸化炭素排出削減量} & \quad 0.0 \quad \times \quad 0.0005 \\ = & \quad \underline{\quad 0.0 \quad} \text{ (t-CO2/年度)} \end{aligned}$$

3. 平成 年度 消費電力量算定根拠

1) ブロワ (メーカー名・品番: . → .)

	ブロワ出力 (kW)	1日の稼働時間 (h/日)	日数 (日/年度)	モーター効率			消費電力量 (kWh/年度)
1. - (A)	2.2 ×	12	300	/	80.0	× 100 =	9900.0
1. - (B)	2.2 ×	12	84	/	90	× 100 =	2464.0
消費電力削減量 =							7436.0

2) 原水ポンプ (メーカー名・品番: . → .)

	ポンプ出力 (kW)	1日の稼働時間 (h/日)	日数 (日/年度)	負荷率			消費電力量 (kWh/年度)
1. - (A)	×			×	110	/ 100 =	0.0
1. - (B)	×			×	100	/ 100 =	0.0
消費電力削減量 =							0.0

3) 調整ポンプ (メーカー名・品番: . → .)

	ポンプ出力 (kW)	1日の稼働時間 (h/日)	日数 (日/年度)	負荷率			消費電力量 (kWh/年度)
1. - (A)	×			×	110	/ 100 =	0.0
1. - (B)	×			×	100	/ 100 =	0.0
消費電力削減量 =							0.0

4) 放流ポンプ (メーカー名・品番: . → .)

	ポンプ出力 (kW)	1日の稼働時間 (h/日)	日数 (日/年度)	負荷率			消費電力量 (kWh/年度)
1. - (A)	×			×	103	/ 100 =	0.0
1. - (B)	×			×	100	/ 100 =	0.0
消費電力削減量 =							0.0

5) 水中ブロワ (メーカー名・品番: . → .)

	ポンプ出力 (kW)	1日の稼働時間 (h/日)	日数 (日/年度)	負荷率			消費電力量 (kWh/年度)
1. - (A)	×			×	115	/ 100 =	0.0
1. - (B)	×			×	100	/ 100 =	0.0
消費電力削減量 =							0.0

6) その他 (メーカー名・品番: . → .)

	ポンプ出力 (kW)	1日の稼働時間 (h/日)	日数 (日/年度)	負荷率			消費電力量 (kWh/年度)
1 - (A)	×			×	103	/ 100 =	0.0
1 - (B)	×			×	100	/ 100 =	0.0
消費電力削減量 =							0.0